

見る

1. DVDやYouTubeを利用しましょう。
2. 必ず英語の字幕を表示してください。
3. 真似するのが発音を覚える近道です。

今はいい時代です。アメリカ映画のDVDやBDには英語の字幕（subtitle）が必ず付いています。テレビでも2カ国語放送があり、原語のまま映像を見る事ができます。「見る」練習にはYouTubeも使えます。字幕が使える場合、必ず英語の字幕を表示してください。日本語の字幕や吹き替えでは練習になりません。自然な英語の速度のまま視ます。最初は字幕を読むのに忙しくて俳優のセリフはまず聞こえないでしょう。でもそれでかまいません。同じドラマや映画を複数回視ます。すると字幕と音が結びついてきます。字幕に知らない単語が出たら、そこで映像を止めて面倒でも辞書を引きます。知らない単語は聞き取れませんので、意味が分かったらその発音も一緒に覚えます。俳優のセリフをそのまま繰り返して「真似する」のが発音を覚える近道です。アナウンサーのような分かりやすい発音ではないかもしれませんが。でもそこは同じ場面を繰り返して見るなどの方法で覚えます。この場面ではこの表現を使うというのが自然と身に付きますし、後の「話す」練習につながります。

《ボソボソしゃべる俳優のセリフは聞き取りにくいので、最初は子供向けの映画から始めるのがおすすめです。ディズニー映画とかアニメが役に立ちま